

農福連携推進 東北ブロック シンポジウム

農福連携は、「ニッポン一億総活躍プラン」（平成28年6月2日閣議決定）や「日本再興戦略」（平成28年6月2日閣議決定）において、障がい者等の農業への参加促進が位置づけられるなど、全国的に推進する気運が高まりつつあります。

さらに、2020年に開催予定の東京オリンピック・パラリンピックにおいて、「障がい者が主体的に携わって生産された農畜産物」が推奨されるなど、農福連携の取組を後押しする動きも見られます。

こうした動きを踏まえ、全国及び東北地方における農福連携に関わる情報・取組・つながりを広く展開するためのきっかけづくりとして、東北ブロックシンポジウムを開催します。

日時 平成30年1月25日(木) 13:30～17:15
(開場13:00)

会場 仙台合同庁舎A棟 8階講堂
(宮城県仙台市青葉区本町3丁目3-1)

参加費
無料

プログラム

1. 基調講演

特定非営利活動法人HUB's

理事長
林 正剛 氏

「農業分野における障がい者就労の展開方向」

2. 施策紹介

東北厚生局、宮城労働局、東北農政局
(平成30年度予算概算決定の内容等)

3. 事例発表

非営利型一般社団法人かたつむり

法人常務理事
大西 智史 氏

三八地域障害者農業就労促進ネットワーク

事務局長
沼田 智美 氏

4. パネル

ディスカッション

「障がい者の就労先としての農業の魅力と課題」

※出演者及び内容は変更する場合がございます。

お申し込み

電子メール(noufuku_net@tohoku.maff.go.jp),
FAX(裏面参加申込書), またはお電話でお申し込み下さい。

締切: 1月19日(金) ※ 先着順に受付け、定員(120名)になり次第締め切らせて頂きます。

主催: 東北農政局 / 後援: 東北厚生局(予定)、宮城労働局(予定)

お問合せ先 東北農政局農村振興部農村計画課
鈴木、田村

TEL 022-263-1111(内線4125, 4065)

農福連携推進東北ブロックシンポジウム

平成30年1月25日(木)13:30~17:15 仙台合同庁舎A棟8階講堂

特定非営利活動法人HUB's 林 正剛 氏 プロフィール
(基調講演講師・コーディネーター)



滋賀県出身。一般企業を経て、2007年からNPO法人滋賀県社会就労事業振興センターで県事業の障害者工賃アップ事業を担当し、新規商品やイベントプロデュースなどを行う。2012年には厚労省事業による東日本大震災被災地支援担当として東京のNPO法人日本セルフセンターへ出向。被災した福祉施設の復興を支援するため全国各地で復興支援イベントなどを手掛ける。2014年厚労省・農水省に農福連携事業を提案し、省内において農福連携キックオフイベントをコーディネート。

以降、全国各地で農福連携推進のため、イベント企画や研修講師、農福連携をベースとした地域づくりなど、さまざまなプロデュースを手掛けている。

現在、NPO法人HUB's理事長。農林水産省「農の機能発揮支援アドバイザー」。

《会場へのアクセス》

- 地下鉄：「勾当台公園」駅から徒歩5分
- バス：「県庁市役所前」から徒歩5分
- JR：「仙台」駅から徒歩20分

※ 駐車場はございません。
ご来場には公共交通機関をご利用願います。

※ A棟1階正面玄関（県警本部側入口）にて受付係が入館証を発行します（お帰りの際に返却となります）。



『農福連携推進東北ブロックシンポジウム』参加申込書(参加費無料)

- ◆ FAXの場合は、下記の参加申込書に必要事項をご記入いただき、事務局あてに送信して下さい。
- ◆ 電子メールの場合は、下記の参加申込書と同様の記載内容を入力もしくはPDF等を添付いただき、事務局あてに送信して下さい。
- ◆ お電話でのお申し込みもお受けいたします。

申込締切：1月19日(金)

フリガナ	都道府県	市区町村
氏名		
職業(会社)・学校 役職		
TEL	FAX	
E-mail		

※ 先着順に受付、定員(120名)になり次第締め切らせて頂きます。

※ ご提供頂いた個人情報につきましては、本シンポジウム運営以外には使用しません。

【お申込先】東北農政局農村振興部農村計画課

FAX:022-216-4287 E-mail:noufuku_net@tohoku.maff.go.jp

TEL:022-263-1111(内線4125, 4065)

※お電話での受付は月~金曜日(祝日を除く)の9:15~18:00までとなります。